

地域

最上

団体名

パリス保育園

活動内容

森は子ども達に様々なイメージ、不思議、遊び、好奇心など多様な気持ちと学びを与えてくれます。それをアートや言葉で伝え合い、表現することで仲間関係も深まります。森の中に植えた木やキノコを観察したり、ツリーハウスや見晴らし台から日々森とられ合い四季折々の楽しみを感じて自立した感性豊かな子どもを育てます。それを園に関わる身近な大人や多世代の人に見てもらったり使って解れてもらうことで森や木の魅力を感じ、森への関心を持ってもらえる事ができます。そのつながりによって、世代を超えた森林保護意識の醸成を図る活動しています。

団体紹介

パリス保育園は、周辺地域の豊かな自然や文化資源を活かし、地域環境の特性に合わせた保育を実践することで、自立した感性豊かな子ども達を育てています。また、市民やNPOとの連携を深め、社会の子育てネットワークの構築を目指しています。

森の教室

春

森の中の人工物を見つけよう!!



森の案内人の方々



不思議発見!!

それぞれ黙々と作業を進めます

秋

森のスタンプ!
世界に一つだけのハンカチ!

好きな葉っぱを見つけ



レストランメニュー

じゃんびちゅう!

"アートできれいに"



図鑑で調べよう!

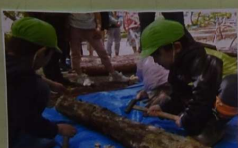
キノコ(なめこ・しいたけ)
植菌したよ!!

えっさばい

キノコについて勉強中!



よく狙って菌を植え付けます!

パパサホ活動
木エプロジェクト。

見本を見ながらイメトレ?



活動の成果・感想及び今後の展開

子ども達が活動する森の環境整備としてみんなが集うためのテーブルやベンチを作成したり、きのこの植菌や収穫を体験したり、森の教室では森の不思議を学んだり、自然のものを使ってオリジナルハンカチを作成したりしました。森の四季折々の中にある植物や木の種類や恵み(どんぐり、葉の実、栗、グミ、レッドベリー、アケビ等)を食べたり、キノコ植菌やマイタケ植えをして森の変化の不思議や魅力を感じながら森がどう続いていくのか森が自分たちにとってどう大切なかを日頃の遊びの中や活動でさらに学んでいきたいと思っています。